

# 年頭所感

## 津山市長 宮地 昭範



明けましておめでとうございます。  
皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

全国で急速に人口減少が進む中、各地で人口増加策が展開されています。現在、本市では津山市第5次総合計画において、子どもを産み育てやすい環境整備による出生数の増加策と、魅力ある働く場の確保によるIJUターンの促進施策を重点化し、時代を先取りした効果的な事業に取り組んでいます。

「便利なまち暮らし」と「のどかな田舎暮らし」が両立できる「ちょうどいい暮らしやすさ」が津山にはあります。移住者数の増加を図るため、NPO法人ふるさと回帰支援センターなど関係機関との積極的な連携と、移住を検討している人のニーズを的確に捉えた独自のプログラムを展開した結果、平成28年度には、圏域外から291人の移住者を迎えることができました。本年は、「津山ぐらし移住サポートセンター」を開設し、トライアルステイ（移住前の津山市体験の拠点となる「お試し住宅」を運営）や、後継者が不足している農業分野と匠の技継承のためのトライアルワークにも取り組んでいきたいと考えています。

本市の地域の魅力と可能性を再発見、再認識し、将来に夢と希望を感じる津山をつくっていきたいと思いますので、今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

本年も皆様にとりまして、幸多き一年でありますようお祈り申し上げ、新年の挨拶いたします。

## 津山市議会議員 河本 英敏



明けましておめでとうございます。  
皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

さて、平成27年6月の公職選挙法一部改正により、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられ、全国の多くの高校では主権者教育に取り組んでいます。そこで、津山市議会では、若者の政治離れが指摘される中、若い世代の人たちに政治に関心を持っていただくとともに、若い人の意見を議会活動に反映するため、平成25年から毎年実施している議会報告会を、美作大学のご協力のもと、昨年初めて、学生のみを対象に実施しました。和やかな雰囲気の中での意見交換会となり、若者の率直なご意見をお聞きすることができました。

市議会では、今後も、市民の皆様の貴重なご意見をいただきながら、引き続き、魅力あるまちづくりを目指して、全力を尽くしてまいります。

本年も変わらぬご支援とご協力をお願いいたしますとともに、皆様にとりまして幸多き一年となりますようご祈念申し上げます。

# 新春座談会

### 『未来に架ける人の輪』 『芸術文化とまちづくり』

津山国際総合音楽祭が10回目の節目を終え、今後、芸術文化をまちづくりにどう生かすかについて、第6回津山国際総合音楽祭で、コンポーザー・イン・レジデンス\*という立場で音楽祭の中心的な役割を担い、現在も音楽界の第一線で活躍される三枝成彰さんにお話を聞きました。

\*音楽祭に作曲家を招き、その土地に住みながら音楽祭の編成などに携わってもらうこと

図書広報室 ☎ 32-2029



さえぐさしげあき  
**三枝成彰さん**  
(作曲家：東京都)

## 対談

**宮地昭範**  
津山市長

### 三枝成彰さんプロフィール

1942年、兵庫県西宮市で生まれる。生後間もなく東京都に移った後、千葉県や神奈川県で幼少期を過ごす。1966年、東京藝術大学音楽学部作曲科を首席で卒業。1971年に同大学院修了。代表作はオラトリオ\*「ヤマトタケル」、オペラ「千の記憶の物語」、映画音楽では「お引越し」「MISTY」「機動戦士ガンダム～逆襲のシャア～」「機動戦士Zガンダム」など、テレビ番組の音楽ではNHK大河ドラマ「太平記」「花の乱」。国際財団モーツァルトウムの依頼で、モーツァルトの未完曲に補筆・完成。1997年には、構想から発表まで10年近くをかけたオペラ「忠臣蔵」を初演。2007年、紫綬褒章受章。その後も作曲家の枠を越え、幅広い分野で活躍。2017年10月、新作オペラ「狂おしき真夏の一日」を世界初演。同年、秋の叙勲受章者として旭日小綬章を贈られる。

\*オラトリオ…クラシック音楽の楽曲のひとつ